

オレゴン州：小麦作柄と気象状況 2011年9月11日現在

概況 オレゴン州の2011年9月11日に終わる1週間は、高温・乾燥の夏の気象であった。Willamette Valleyの最高気温は92~96度F、NC地区では93~102度Fとなり、多くの観測所にて今期の最高気温を記録した。州平均の平均温度は69.0度Fであり平年を8.02度F上回った。降雨は全州にて山岳部の観測所1カ所にて0.01インチを記録したのみであった。Willamette Valley及びNC地区では降雨はゼロであった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.9日(前週:6.8日)であった。高温・乾燥気象となり冬小麦及び春小麦の完熟が進み、収穫は最終段階となった。冬小麦の収穫は全州の98%の圃場で終了し、2012年産小麦の播種がUmatilla郡にて開始された。播種開始は昨年より1週間遅れであった。Sherman郡の農家は、2011年産冬小麦では早い播種を行った圃場では病害が少なかったことより、播種のタイミング決定に慎重になっていた。春小麦の収穫も進み全州の90%の圃場にて完了した。昨年より2週間以上の遅れであった。

Wheat Marketing CenterによるWillamette Valley産のCommon Soft White Wheatの23点のサンプルの分析結果(平均値)はFN値286、水分11.9%、蛋白質8.2%と報告され、NC地区のSoft White Wheatは(73点のサンプル)FN値は309、蛋白質8.9%、容積重は60.3~60.7 lbs/buと報告された。昨年より低蛋白、高容積重、低FN値の傾向が出ていた。NC地区のClub Wheatの分析結果は、FN値302~305、蛋白質7.5~8.5%、容積重59.8~61.2 lbs/bu、水分9.3~9.7%であった。

2011年9月11日現在：土壌水分(*)

		(%)	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week		31	37	32	0
	Last week		24	41	33	2
Subsoil	This week		19	42	39	0
	Last week		13	43	42	2

2011年9月11日現在：冬小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
Harvested	98	94	100	100
2012 crop Planted	2	-	5	11

2011年9月11日現在：春小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
Harvested	90	85	100	100

2011年9月11日現在：春小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	0	19	63	18
Last week	0	0	18	65	17

*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office. 5-yr average means average of 2006,2007,2008,2009 and 2010 crop years

(*) Source: National Agricultural Statistics Service, USDA

以上

© Copyright 2002-2009 OMIC USA Inc. All rights reserved.

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 ogawa.max@omicnet.comまでお願い致します。